

～自然の力で生ごみを分解！～

キエー口を始めてみよう！

甲府市では、ご家庭から出される生ごみを減らすため、生ごみ処理器「キエー口」の普及に取り組んでいます。

キエー口って何？

生ごみを土の中のバクテリアの力で分解して土に還す生ごみ処理器をキエー口といいます。



自宅で簡単に始めることができるんだよ。

家で簡単にできるキエー口

(本体)

- ・プランター容器に土を入れ、右図のように透明か半透明のフタを取り付けて完成です。

(使い方)

- ・フタを外して、生ごみを入れて水をかけながら土と一緒に混ぜた後、フタをします。
- ・数日たつと生ごみは消えてしまいます。

生ごみ処理器 キエー口



日当たりが良いところ、風通しが良いところに設置してください。

ひとにぎりのごみの減量から
はじめよう！



お問合せ先

甲府市 環境部 廃棄物対策室 減量課
Tel 055-241-4327

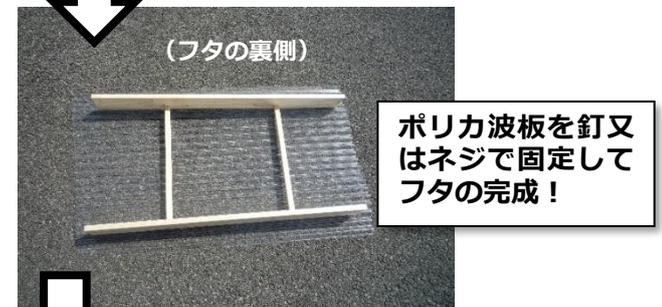
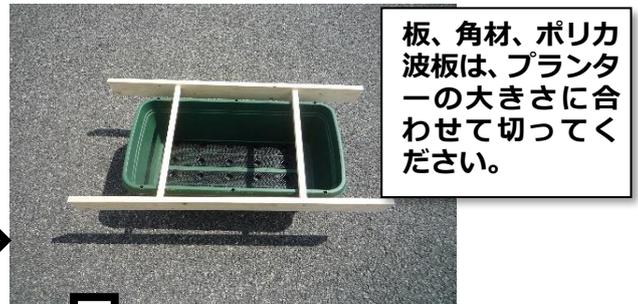
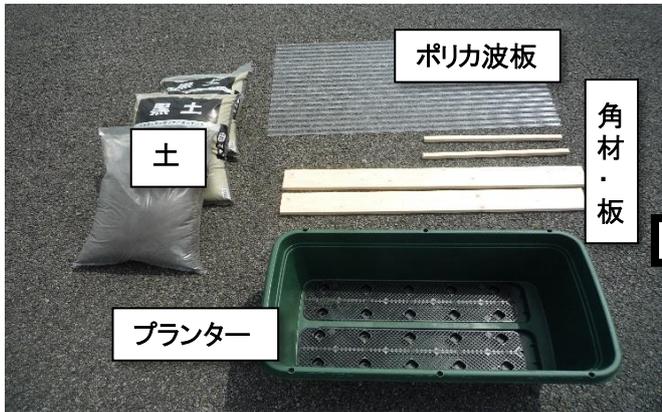


家庭用プランター容器を活用！

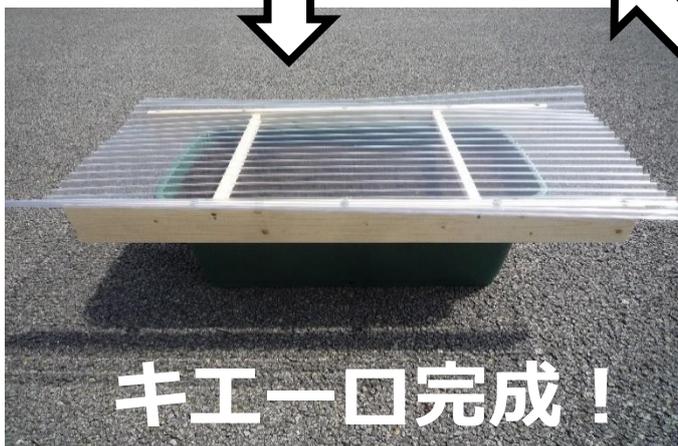
キエー口の作り方

【用意するもの】 ※材質・寸法等は目安です。場所等に応じて変更してください

- プランター容器：1個（約50ℓ、縦40cm×横70cm×高さ26cm）
- 板：2枚（長さ76cm×幅9cm） ●角材：2本（長さ40cm）
- ポリカ波板（透明・半透明）：1枚（幅50cm×長さ80cm）
- 止用ネジ又は釘：8本（長さ5cm） ●波板固定用釘：14本（長さ5cm）
- 土：約40ℓ（黒土がおススメです。※粘土質や砂利は避けた方がよいでしょう）



プランターに土を入れてね！



土・風・太陽の力で生ごみを分解するんだよ！

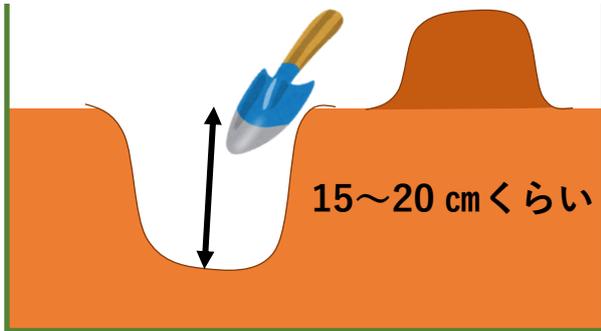


甲府市

キエー口の使い方

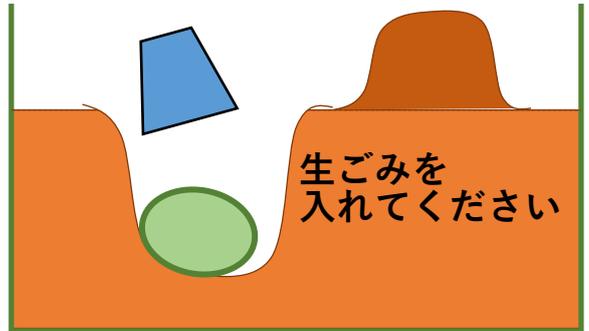
①～④の順番でキエー口に生ごみを埋めてください。

①



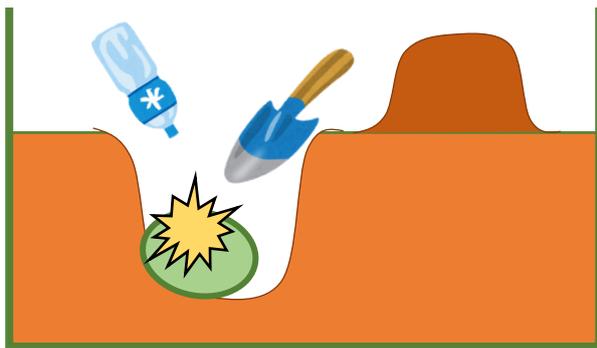
土の深さ 15～20 cm くらいの穴を掘ります。

②



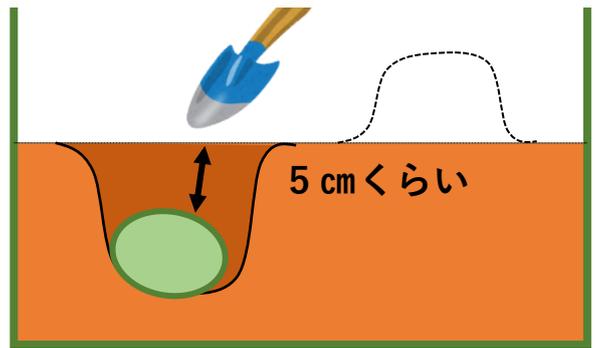
穴に生ごみを入れます。

③



生ごみはシャベルで細かく砕いて、水をかけながら土と混ぜます。

④



生ごみが完全に隠れるように土を被せます。(土は5 cm 位を目安に被せます)

ポイント

- ・土と混ぜる水は、土団子ができる量が目安です。
- ・乾いた土を生ごみに被せることで、虫やにおいの発生を防ぐことができます。
- ・生ごみを掘る場所は6か所程度を目安、順番に入れてみましょう。
- ・1回の生ごみの量は100g～300g程度を目安に入れてみましょう。(※生ごみの量は投入する頻度やキエー口の大きさにより異なります)

⑤



生ごみを入れる場所 (例)

生ごみでも「分解しやすいもの」と「分解しにくいもの」があるんだよ。



分解しやすいもの (例)

- ・肉
- ・魚
- ・ご飯
- ・パン
- ・野菜くず
- など



分解しにくいもの (例)

- ・魚の骨
- ・卵の殻
- ・果物の芯
- ・柑橘類の皮
- ・硬い野菜
- など



